

第1回 ライフィニティ石打運営推進会議 議事録

開催日時	2024年5月22日(水)
開催場所	ライフィニティ石打 ホール
参加者	利用者家族 様 上一日市区長 様 民生委員 様 介護保険課中島 様 つくしの家南雲 様 つむぐ川永ケアマネージャー 当施設職員 富所 古田島 井上 常山

【議題1】行事及び事業報告

○4月5月の利用状況について 登録者29名ですが職員の人員の都合で4月は15名
5月は22名定員とし、現在は22名定員上限を達している。介護度は平均3
一日の利用は13名 宿泊3,4名の状況で運営している。6月から職員2名増え
利用状況を25名定員としていく。

○行事について 4月桜見弁当の会 5月オリジナル蕎麦を作ろう会の食事に関するのイ
ベントを開催。今後は芸術的、運動的なイベントを開催できるよう考えている。

<主な質問、意見等> なし

【議題2】事故報告

○4月ケアマネージャーからの情報交換が上手くいかず、車椅子必要者だったが車椅子を
持たずに送迎に行った事例があり。対策として情報が統一できていなかった為、朝、夕の
2回今日の利用状況の交換をする。ケアマネージャーと介護士とで利用者の自宅に情報
を取りに行く事としてからは連絡不足でのミスがなくなった。

○5月風船バレー中に転倒し骨折する事故が発生。市役所に事故報告する。

市役所からの指摘として連絡帳での連絡ではなく電話か口頭で説明すべきと指導を受ける。
今後、事故発生時は速やかに家族へ電話連絡をする。

レクリエーション活動で何名に対し職員が何名で風船バレーが安全にできるのか等の対策
を考えていく。

<主な質問、意見等>

○4月の事例で今は、車椅子でなく歩かせて危なかったことはないか？

[返答] 今は問題なく過ごしている。歩く意欲もあり調子が良い時は、送迎時玄関先の階段
も上り下りされている。

○風船バレー事故に居合わせた職員は何名いたのか。

[返答] 利用者7名に対し職員2名で行っていた。転倒した時に職員はその場になかつ
た。事故原因と対策を考えていく。

【意見交換】

○上一日市区長様 事故について同じことを繰り返さない事、高齢者は転んで骨折し動けなくなっていくケースがある為、「そこに段差がある」などの危ないですよの声掛けを行ってはどうか。農道の橋にセイフティーバーを申請中。地域活動の参加願いは区で話し合いお知らせする。

○利用者家族様 他施設に通っていたが、ずっとお世話になれるのかとの事で当施設をケアマネージャーから紹介され利用となる。他施設も週 2 回の利用だったが「今日は行かない」「明日は行かない」など言っていたが、当施設を利用してからは、早起きになり楽しみにしているのが分かり嬉しく思う。

○市役所介護保険課中島様

・利用者のうち訪問看護が必要な方は何名いるか？

〔返答〕看多機では 2 名だが訪問介護で行く予定。介護士不足の為看護師が対応中、基本看多機利用なので利用者の状態観察を看護師が見ている状態。

・ヒヤリハットの記録は？ヒヤリハットはいくらあってもいいので、ヒヤリハットを未然に防ぐ面でも記録をしっかりと行って欲しい。

〔返答〕入力パソコンの為すぐに記録できずに口頭で終わる事もある状況。しっかり記録していく。

○民生委員様 地域の情報、90 歳代 2 名が骨折、自宅、施設等で過ごしている。地域全体に認知症が増えている。今の問題は若い人で統合失調症者の徘徊。見守り体制として自宅周辺には知らせている。(市の保険課介入今後会議していく)

〔返答〕情報が分かれば送迎等で外に出る事が多いので協力できる。

○当施設 地域交流をして行きたい。訪問看護、訪問リハビリ併設しているので要介護認定を受けている方、医療が必要な方、リハビリが必要な方がいたら紹介をお願いします。

・
・

【次回 開催日時等】

<日時> 2024 年 8 月 28 日 (水) 14:00 ~

<会場> ライフィニティ石打 ホール